



2024年8月9日

各位

会社名 株式会社 C & G システムズ  
代表者名 代表取締役社長 塩田 聖一  
(コード: 6633 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理統括部長 小島 利幸  
(TEL. 03-6864-0777)

## 第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

### 記

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異  
(2024年1月1日~2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	1,940	106	126	63	6.65円
今回実績(B)	1,830	54	86	39	4.15円
増減額(B-A)	△110	△51	△39	△23	
増減率(%)	△5.7	△48.7	△31.7	△37.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年12月期中間期)	2,067	177	226	135	14.25円

2. 第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値との差異の理由

国内および日系の自動車関連業界においては、当中間連結会計期間もEVシフトの方向性が依然として不透明な状況が継続しました。このため、当社グループのCAD/CAMシステム等事業では、CAD/CAMシステムの主な利用先である自動車向け金型・部品製造業での金型および部品生産が引き続き低調に推移し、設備投資を抑制したことから、国内海外ともに製品販売が伸び悩みました。

また金型製造事業では、2023年下期のEV車の新機種の開発・生産の延期が影響し、当中間連結会計期間での売上に繋がる受注が乏しい状態が継続したため、前年同期との比較では売上高が5割以上減少するなど、厳しい状況が継続しました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は1億10百万円、営業利益は51百万円、経常利益は39百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は23百万円、それぞれ当初予想を下回る結果となりました。

以上